


報道発表資料の配付日時 1月17日(水) 15時00分

発表項目 (行事名)	「アイヌフォーラム北海道」の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>【ポイント】 アイヌの歴史やアイヌ文化等に対する理解を促進することにより、アイヌの人たちに対する差別や偏見を解消し、アイヌの人たちの民族としての誇りが尊重される共生社会の実現を図ることを目的にフォーラムを開催します。</p> <p>1 日時 令和6年(2024年)2月4日(日) 12:30~15:00 2 場所 ホテルポールスター札幌2階「セレナード」 (札幌市中央区北4条西6丁目) 3 主催 北海道 4 協力 札幌法務局、札幌人権擁護委員連合会、道央人権啓発活動ネットワーク協議会 5 内容 (1) 第1部 基調講演 「つないでほくーアイヌとシサム」 講師 北海道大学アイヌ・先住民研究センター 教授 北原 モコットウナシ 氏 (2) クハウエヘヌヤン(私の声を聞いてください) ・工芸品紹介 岡本 朋也 氏 ・紙芝居上演 杉本 リウ 氏 ・歌唱披露 豊川 容子 氏 (3) 第2部 トークセッション「よりよい共生社会の構築のために～見えない偏見に気づくためのヒント」 ・北原 モコットウナシ 氏 (コーディネーター) ・岡本 朋也 氏 (パネリスト) ・杉本 リウ 氏 (パネリスト) ・豊川 容子 氏 (パネリスト)</p> <p>詳しくは別紙をご覧ください。 ※フォーラム参加は、事前の申込みが必要となります。 (定員を超えた場合は、抽選とさせていただきます。)</p>		
参考	 <p>申込期限 1月22日(月)</p>		

報道(取材)に当たってのお願い	参加申込をできるだけ確保するため、本取組について広くお伝えしたいので、積極的な取材、報道をお願いします。
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク

担当 (連絡先)	(連絡先) 環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課(担当者:主幹 遠藤 通昭) TELダイヤルイン 011-204-5185 内線 24-133 公用スマホ 011-585-6102 内線 21854
-------------	---



イランカラッテ
「こんにちは」から始める。

AINU FORUM HOKKAIDO アイヌフォーラム北海道

アイヌの人たちの
民族としての誇りが
尊重される
共生社会の実現

よりよい共生社会の構築のために
見えない偏見に気づくためのヒント

2024 2.4日

開場 12:00 開会 12:30 閉会 15:00

ホテルポールスター札幌
2階「セレナード」
札幌市中央区北4条西6丁目

[入場無料]
定員
80名様

主催：北海道（環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課） 協力：札幌法務局 札幌人権擁護委員連合会 道央人権啓発活動ネットワーク協議会

幌尻岳



ご参加には事前のお申し込みが必要となります

こちらのWEBフォームからお申し込みください <https://www.harj.lg.jp/SksJuminWeb/EntryForm?id=U34hKKdC>
※定員超過でご参加いただけない場合のみ、事務局からご連絡します。



〈申込期限〉
1月22日

QRコードは(株)デンソー
ウェブの登録商標です

お問い合わせ先／北海道環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課 Tel:011-204-5185

AINU アイヌフォーラム北海道 2024 2.4日

よりよい共生社会の構築のために
見えない偏見に気づくためのヒント

アイヌとは?シサム(和人)とは?知らないことや無関心が、生き辛さを生んでいないでしょうか?作られた単純なイメージが、無意識に差別を生んでいないでしょうか?アイヌ民族の方々のお話をとおして、誰一人取り残されない社会を実現するためのヒントになれば幸いです。

開会 12:30	主催者挨拶
基調講演 12:35	「つないでほくく -アイヌとシサム」 講師:北原 モコットウナシさん
クハウエヘ ヌヤン (私の声を聞いてください) 13:15	岡本 朋也さん 工芸品紹介 杉本 リウさん 紙芝居上演 豊川 容子さん 歌唱披露
休憩 14:00	10分間
トーク セッション 14:10	「よりよい共生社会の構築 のために～見えない偏見に 気づくためのヒント」 コーディネーター: 北原 モコットウナシさん パネリスト: 岡本 朋也さん 杉本 リウさん 豊川 容子さん

北原 モコットウナシ (きたはら・もこつとうなし)
北海道大学アイヌ・先住民研究センター 教授
2007年 千葉大学大学院社会文化科学研究科 修了(学位:学術博士)
2005年 (財)アイヌ民族博物館 学芸課
2010年 准教授
2023年 現職
主著:2021年 『ミンタラ① アイヌ民族27の昔話』北海道新聞社 ※小笠原小夜氏と共著
2022年 『ミンタラ② アイヌ民族21の人物伝』北海道新聞社 ※小笠原小夜氏と共著
「つないでほくく アイヌ・和人」北大アイヌ・先住民研究センター
2023年 『アイヌもやもや』303BOOKS ※田房永子氏と共著
主な研究テーマ:アイヌ民族、特に樺太アイヌの物質文化、宗教、神話、言語、音楽。
ジェンダーの視点に立った文化、神話の研究など。

岡本 朋也 (くまもと ともや) (アイヌ文化伝承者 アイヌ工芸作家)
浦河町出身。札幌市内の大学に進学し、アイヌ伝統舞踊やアイヌ語などのアイヌ文化を学ぶ。
2023年から平取町の地域おこし協力隊で工芸作家として、町内のアイヌ工芸伝承館ウレシバで活動している。これまでに製作されたアイヌ工芸品や文献等に記録されているアイヌ文様を参考に、自身でデザインしたイタやマキリの作製や材料となる木材の性質などの研究を進め、日々、木彫りの技術を磨いている。
2021年 アイヌ語弁論大会 イタカンロー 大人の部弁論部門 最優秀賞受賞
2023年 伝承者育成事業第5期修了
2023年 アイヌ工芸品コンテスト奨励賞受賞

杉本 リウ (すぎもと りう) (公益財団法人アイヌ民族文化財団 主事)
関西で生まれ育ち、学生時代の専攻分野をきっかけに、「もっとアイヌ文化やアイヌ民族の現状を知りたい」との想いから、2019年に当財団に入職。民族共生象徴空間(ウポポイ)において、紙芝居や歌などのアイヌ文化体験プログラムの実演に携わり、来場者へのアイヌ文化の発信に日々取り組んでいる。
主な活動:2023年 研究ノート「アイヌ・先住民研究 第3号」『ウポポイにおける来場者から職員へのマイクロアグレッションの事例:アヌココロ ウアイヌココロ ミンタラ(国立民族共生公園)の場合』北海道大学アイヌ・先住民研究センター
動画 「ウポポイ職員インタビュー」アイヌ民族文化財団

豊川 容子 (とよがわ けいこ) (歌手)
帯広市出身。アコースティックユニットziziのボーカルとして関西を中心に活動し、2007年アルバム「door」をリリース。地元に戻った後、自身のルーツであるアイヌのウポポ(歌)を歌い始め、アイヌの舞踏も取り入れたバンド、nincup(ニンチュブ)のボーカルもつとめる。短編アニメ「60のゆりかご」で夫のルーツである平取地方のイオンノッカ(子守歌)を担当。2016年度STVのアイヌ語ラジオ講座講師、TOKYOオリンピック2020アイヌ舞踏のボーカルチームメンバー。アイヌ語アナウンス部所属



岡本 朋也さん



杉本 リウさん



豊川 容子さん

- 定員を超えた場合は抽選とさせていただきます。 ●フォーラム会場内での録音・撮影はご遠慮願います。
- 発熱や咳、体調に違和感がある場合は参加しないなど、感染症対策にご協力ください。

アンケートにご協力をお願いします